

IoT時代のモヤモヤを自宅で解消

ダウンロード・データあります

# メカニズム丸見え! ラズパイ AI サーバを作る

## 第24回 ラズパイ遠隔見守りセンシング・サーバのデータ収集

土屋 健

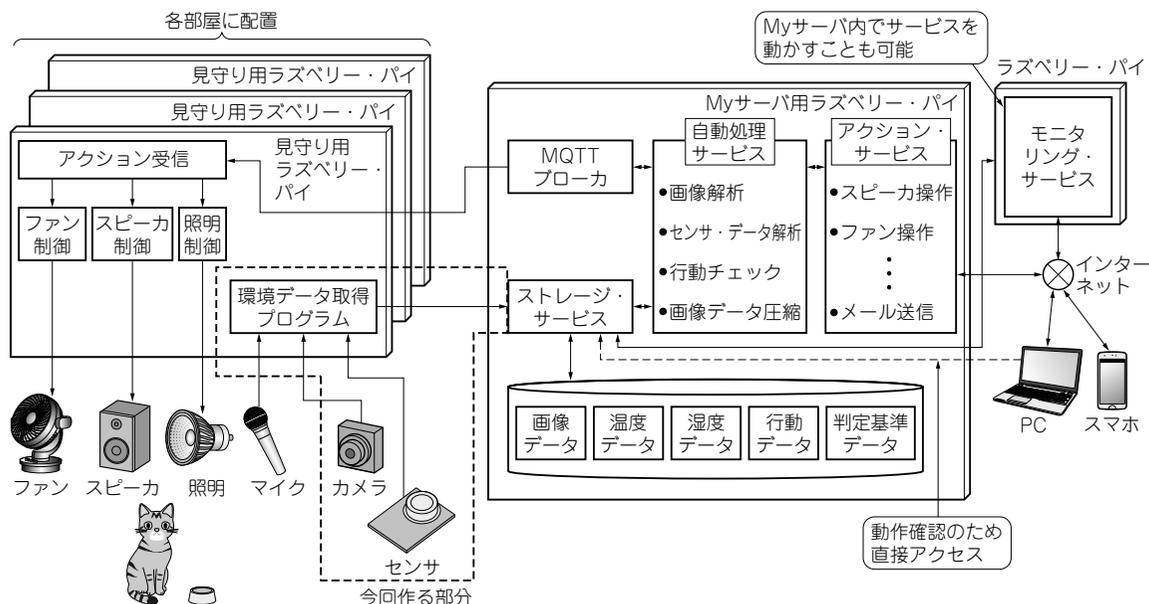


図1 ラズパイ遠隔センサ見守りシステムの全体の構成

連載ではラズベリー・パイを使って作るMyサーバに、いろいろな基本機能を搭載してきました。機能はMyサーバ上で提供されるサービスとして作られており、他のアプリケーションから利用できます。まだ機能拡張したい部分は多々ありますが、今回からは作成済みのサービスのうち次の3つを利用する、実用的なアプリケーションを作っていきます。

- ストレージ・サービス
- 自動処理
- MQTT

これらのサービスに、センサやカメラなどの装置と装置を制御するツール類とを組み合わせてアプリケーションを構築します。

今回は、アプリケーション実行環境を仮想化する仕組みであるDockerによるコンテナ化(直近2回で導

入)はまだしていません。今後アプリケーションの仕様や構成がある程度固まったら、コンテナ化を考えています。

### これから作るラズパイ遠隔見守りセンシング・サーバ

#### ● きっかけ

具体的には、ペットの見守りシステムを作ります。筆者は複数の猫を飼っていますが、猫同士の相性もあり、それぞれの猫の部屋(1階、2階)を分けて飼っています。そのため人が1階にいるときには2階の、2階にいるときには1階の猫の様子が気になります。特に、いたずらしたり毛玉を吐いたりするので、それらに対応するのが大変です。猫が騒いでいて気付ければよいのですが、気付かないこともあります。また、